



るんるんルームだより

ほしぐみ

R6. 6. 1



紫陽花の花が少しずつ色づき始め、梅雨の季節を感じる頃となりました。子どもたちは、雨の日も元気いっぱい、室内では積み木やままごと、パズルに制作、ホールではサーキット遊びを楽しみながら遊んでいます。体力もついており、ホールで遊んだあとは、汗びっしょりになるぐらい身体をたくさん動かしています。

今月は気温だけでなく湿度も高くなり、体調を崩しやすい時期です。こまめな水分補給や休息をとりながら、健康に気をつけながら過ごしていきたいと思います。

自分でできる！ やった！ できた！



汗をかくことが増え、着替えをする機会も多くなってきました。「自分で」という気持ち強い 2 歳児の子どもたち。頑張ってもやろうとしても思うようにできず「うー」となってしまうこともあります。少し大人が手伝うと「じぶんで！」と最初からやり直そうとする姿も見られます。園では子ども達の「自分でやりたい！」という気持ちを大切にしながら見守るようにしています。時間がかかることもありますが、「できた！」という達成感を味わえるよう励ましています。

ご家庭でも、お時間があるときには、そっと見守ってみてください。「こんなことができるようになったんだな」と子どもたちの成長を感じられることと思います。

靴・靴下は、共に難しいのが、「かかとを入れる」ことです。つま先を入れた後、かかと側を引っ張ることを伝えています。「ここを引っ張るといいよ」と具体的に引っ張る場所なども伝えています。難しいときは、大人と一緒に引っ張ってみたり、「できるよ」「やってみよう」と励ましたりしています。

「思うようにできない」という思いもあると、思いますが、それでも自分でやろうとするほし組さん。頑張った分だけできたときの喜びは大きいようです。「できた！」と目をキラキラさせている表情は、自信満々です。

子ども達がスムーズに靴や靴下を脱いだり履いたりできるよう、靴のサイズなどの確認をお願いします！

肌着、シャツを着るときは服の前後を知らせ、子どもが着やすいように渡しています。頭を通したあとは、「おててを入れてみようね」と声をかけながら、袖に腕を通せるよう援助しています。脱ぐときは、裏返しにならないように、シャツの襟を持って脱ぐ練習をしています。汗をかいて、脱ぐのが難しいときは、大人が袖を少し持ち、脱ぎやすいように手伝っています。

脱いだ後は大人と一緒に「はんぶんこ」と言いながら畳んでいます。畳んだ洋服はカゴの中のビニール袋に入れることも習慣になってきました。(ビニール袋の準備ありがとうございます。)

6月の予定

- 11日(木) 避難訓練
- 15日(月) 身体測定
- 17日(水) 誕生会
- 25日(木) 歯科健診(午前)

かぶと虫の幼虫をばれっと保育園からいただきました。虫に興味を持ち始めているので、大切に育てていきたいと思っています。

